



大規模災害発生時の 多言語支援を可能に!

4月16日、県と公益財団法人福岡県国際交流センターとの間で、災害時多言語支援センターの設置・運営に係る協定を締結しました。

県では昨今の大規模災害発生時の経験から、災害時に外国人への情報を速やかに提供するため、今回締結した協定に基づき、今後、県災害対策本部設置時には「福岡県災害時多言語支援センター」を設置します。



九州芸文館 開館5周年

4月28日、筑後市の県営筑後広域公園にある「九州芸文館」の開館5周年を記念して、式典とイベントが開催されました。会場では、柳川日吉太鼓などの伝統芸能鑑賞、久留米^{かすり}織り体験といった伝統工芸体験など、大人から子どもまで世代を問わず楽しめる催しが開催され、大勢の人でにぎわいました。



ふくおか景観フェスタ 開催

県では、個性豊かで美しい景観を守り、育てていくため、まちづくり団体・大学・市町村・県で構成する「福岡県美しいまちづくり協議会」を中心にさまざまな事業を実施しています。

5月19日、「ふくおか景観フェスタ」が福岡市で開催され、景観に関する各賞の表彰式・作品展示、まちづくり団体による活動発表、景観クイズラリーなど、さまざまなイベントが行われ、多くの参加者は景観への理解を深めました。



九州ロゴマークが できました

5月23日、佐賀市で「九州ロゴマーク」の正式発表が行われました。九州ロゴマークは、「のれん」をデザインモチーフに、「九」「州」「一」「つ」の漢字を組み合わせ、「九州はひとつ」であることを表現しています。また九州以外や海外からのお客さまに「九州の『のれん』をくぐっていただきたい」というメッセージを込めました。今後は観光や農林水産物等の国内外へのPRなど、九州が一体となった取り組みに活用します。